

# 日本加速器学会誌「加速器」第4巻総目次

		(通巻頁数)
(巻頭言)		
第1号	1. 加速器と計算機 ..... 1 木村嘉孝	1
第2号	2. 子孫のために美田を残す ..... 73 尾崎典彦	73
第3号	3. 加速器とパワー半導体デバイス ..... 175 馬場 齊	175
第4号	4. 新しい展開の意識 ..... 265 井上 信	265
(解説)		
第1号	1. KEK-PS の設計と共鳴及びビーム不安定性の理論 ..... 2 鈴木敏郎	2
	2. タングステン単結晶を利用した陽電子源 ..... 7 諏訪田 剛	7
第2号	3. イオン蓄積・冷却リング S-LSR の開発と現状 ..... 74 野田 章, 白井敏之	74
	4. Warm Snake 電磁石の開発および偏極陽子ビームの加速 ..... 85 高野淳平	85
第3号	5. 群馬大学重粒子線照射施設 ..... 176 山田 聰, 大野達也, 遊佐 頌, 田代 睦	176
	6. ECR イオン源によるウランイオン生成 ..... 180 中川孝秀	180
	7. ウラン加速における放射線管理 ..... 184 上蓑義朋, 坂本久雄	184
第4号	8. 理化学研究所 RI ビームファクトリーにおけるチャージストリッパ ..... 266 龍頭啓充	266
	9. 交直変換器である電源の交流系統の新方式のフィルターの提案と他の変換器への応用 ..... 271 佐藤健次	271
(専門論文)		
第4号	1. 京大化研 KSR における自己閉じ込め型不安定核標的 (SCRIT) の開発 ..... 288 若杉昌徳, 石井健一, 伊藤祥子, 江本 隆, 栗田和好, 桑島淳宏, 小関 忠, 白井敏之, 須田利美, 玉江忠明, 野田 章, 頓宮 拓, 王 頌, 矢野安重	288
(話題)		
第1号	1. 台北帝国大学と京都大学における初期の加速器開発と原子核物理学研究 (後編) ..... 18 竹腰秀邦	18
	2. SPring-8 レーザー電子光施設における加速器と物理実験の協力 —第二ビームラインの構築へ向けて— ..... 24 伊達 伸	24
第2号	3. J-PARC リニアックのビームコミッショニング ..... 99 池上雅紀	99

	4. RIBF 加速器のビームコミッショニング	112
	福西暢尚	
	5. 北大 45 MeV 小型電子加速器を用いた最近の研究	123
	鬼柳善明, 岩瀬謙二, 加美山 隆, 古坂道弘, 住吉 孝, 西山修輔, 富岡 智, 秋本 正	
	6. KEKB—富士テストビームライン (FTBL) (I)—その設計	131
	幅 淳二, 森田昭夫	
第 3 号	7. KEK B-factory クラブ空洞の製作	188
	細山謙二	
	8. 東海短寿命核ビーム施設 TRIAC の現状	196
	新井重昭, TRIAC 共同研究グループ	
	9. 実現可能か? 民間資本による重粒子線がん治療装置	204
	熊田雅之	
	10. ATF2 プロジェクトの現状	215
	田内利明	
第 4 号	11. バイオ・材料科学研究用イオン加速器技術の開発	299
	荒川和夫, 斎藤勇一, 倉島 俊, 横田 渉	
	12. KEKB におけるクラブ交差に関するビームスタディ	309
	船越義裕	
	13. 富士テストビームライン (FTBL) (2)—その建設—	318
	江川一美	

#### (話題 (小型加速器))

第 1 号	1. 小型加速器とその社会貢献 (その 1) がん医療への応用 — 日米比較をベースに —	30
	田辺英二	
第 2 号	2. 1 大学の 1 研究室における加速器開発研究雑感 〈PET 用 RI 製造 IH 型線形加速器の巻—1993~1996—〉	136
	服部俊幸	
第 3 号	3. 小型加速器とその社会貢献 (その 2) 研究開発と国際競争力 — 日米比較をベースに —	224
	田辺英二	

#### (後継者育成)

第 2 号	1. 理学研究科での加速器に関わる研究と教育	146
	浜 広幸	

#### (歴史シリーズ)

第 1 号	1. 理研の加速器—1930~1940 年代の実験技術 (その 4)	36
	上坪宏道	

#### (加速器と社会)

第 2 号	1. HIMAC の現在と今後	151
	野田耕司, 取越正己	

(国際協力)

- 第1号 1. ATF2の国際協力体制と第3回プロジェクト会議 ..... 45  
佐貫智行

(会議報告)

- 第1号 1. 第四回アジア粒子加速器会議 (APAC2007) 報告 ..... 49  
福間 均  
2. 実現に向けて次の段階へ進む ILC 計画 (北京 GDE 会議報告) ..... 52  
久保 浄  
3. 高輝度電子銃シミュレーション研究会報告 ..... 55  
水野明彦, 増田 開
- 第2号 4. ECLLOUD07 (電子雲効果に関する国際ワークショップ) の報告 .....160  
金澤健一  
5. DIPAC 2007 報告 .....164  
佐々木茂樹
- 第3号 6. PAC2007 会議報告 .....229  
池田仁美, 入江吉郎, 浦川順治, 大見和史, 坂中章悟, 末次祐介, 道園真一郎  
7. 第4回日本加速器学会年会・第32回リニアック技術研究会の開催報告 .....236  
加瀬昌之
- 第4号 8. ICALEPCS 2007 報告 .....326  
増田剛正  
9. タンデム加速器とその周辺技術の研究会 .....330  
笹 公和  
10. WAO2007 ワークショップ報告 .....335  
竹内 猛, 高田栄一  
11. 第18回サイクロトロンとその応用に関する国際会議 (CYCLOTRONS 2007) .....339  
福田光宏  
12. IRENG'07 (ILC Interaction Region Engineering Design Workshop) 会議報告 .....343  
榎本收志, 佐貫智行, 末次祐介, 土屋清澄, 山本 均  
13. ニューファクト 07 .....347  
大森千広  
14. SRF 2007 会議報告 .....352  
山本康史

(談話室)

- 第1号 1. ALS での加速器屋人生 ..... 57  
西村弘志  
2. 「Spring-8 加速器ビーム運転 10 周年記念講演会」報告 ..... 61  
大熊春夫, 花木博文, 松井佐久夫, 武部英樹, 鈴木伸介
- 第3号 3. CAS 2007 報告 .....242  
藤田貴弘  
4. アメリカ生活 1 年目 .....245  
田村 潤
- 第4号 5. 紅茶と微温いビールの国から (John Adams Institute 便り) .....356  
横井武一郎

## 「加速器」への投稿募集

「加速器」編集委員会

本学会「加速器」編集委員会では、積極的な投稿をお待ちしています。

「加速器」は、1年度に4月末（原稿締め切り2月末）、7月末（原稿締め切り5月末）、10月末（原稿締め切り8月末）、1月末（原稿締め切り11月末）の4回発行されています。

原稿の分類（カテゴリー）と内容、原稿投稿の方法などは、次ページの“日本加速器学会誌「加速器」投稿の手引き”をご覧ください。

「賛助会員のページ」は、日頃から本学会にご支援を賜っております賛助会員の皆様が自由に投稿できる専用ページです。各企業、団体での加速器事業への取り組み、新しいプロジェクト、新製品、最新技術の紹介などにご利用いただきたいと思っております。ただし、同一内容での複数回の掲載はいたしませんので、予めご了承ください。

尚、全ての投稿の掲載の採否につきましては、編集委員会にご一任願います。投稿についての詳細、「加速器」へのご意見は、下記にご連絡下さい。

連絡、問い合わせ先

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 2-62-8-507 (有)ワーズ内

日本加速器学会事務局 小川 紀子

TEL : 03-5960-3488 FAX : 03-5950-1292

E-MAIL : gakkai@kasokuki.com